

* 福島視察

私は脱原発・脱被曝の考えですが、実際に被災地に足を運び、この目で現状を捉えることが重要だと考えました。

自然豊かな飯館村の放射線量の高さや、行き場のない無数の放射性廃棄物を目の当たりにし、事故の取り返しのつかなさに言葉を失いました。

南相馬で子育て中のお母さんの話や、相馬で復興の街おこしをする同世代の話も聞きました。



仮設住宅前にて



笹岡ゆうこ 市議会報告

炉端政治塾ニュース 武蔵野版 2015年夏号

* 初めての選挙を振り返って

無所属新人ながら、1449票（立候補37名中15位、全体の2.7%）をいただきました事、皆様お一人お一人の信託に身が引き締まる思いです。女性最年少議員としても大切な1議席の責任を日々実感しております。公約どおり「ママの目線で子供たちの未来のため」の議員活動に取り組みたいと考えています。

* 投票率UP

喜ばしいことに、投票率が46.96%と前回比べて2.71ポイント上昇しました。

これは新人候補者が今までになく多かったことや、期日前投票が4546名も増加したこと、投票所に利便性の良い武蔵野プレイス等が追加されたことなどが挙げられると思います。

今後は18歳投票権が導入されます。政治はどこか遠い世界のものと思いがちですが、驚くほど私たちの生活に密着していることを改めて実感しています。多様な声をより反映できる武蔵野市、身近に感じられる市議会議員活動を目指します。